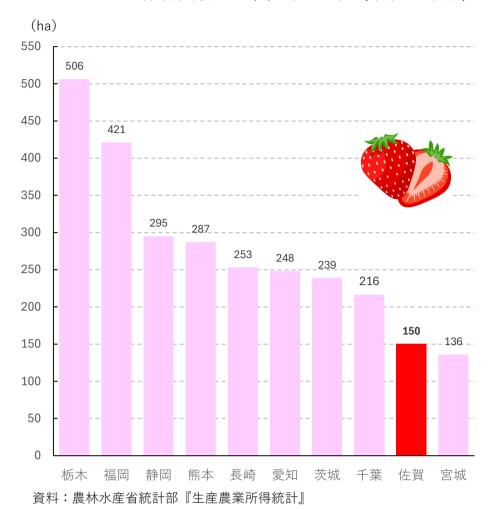
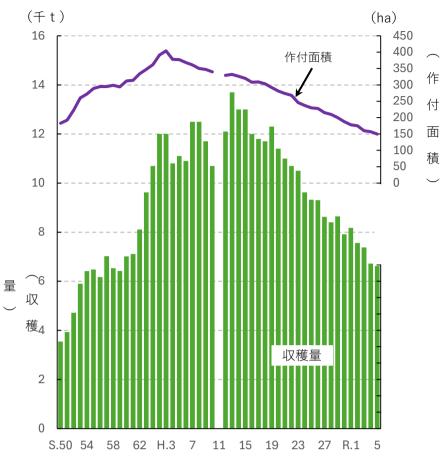
## SAGA 農業

## 佐賀県のいちご

## いちご作付面積の全国上位10県(令和5年産)



## いちごの収穫量と作付面積の推移



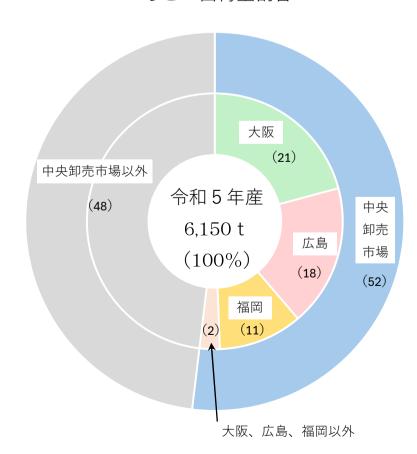
注:平成11年は「事実不詳又は調査を欠くもの」としてデータ不明。 資料:農林水産省統計部「作物統計調査」

佐賀県の令和5年産いちご作付面積は150haで、県内では主に唐津市、白石町、佐賀市等で生産されています。栽培は9月頃に定植が行われ、11月から6月まで収穫されます。出荷量のうち約半数は中央卸売市場における取扱いとなり、主に大阪、広島、福岡の市場へ出荷されています。

主力品種の「いちごさん」は従来品種の「さがほのか」に比べ、一果重が重いこと等から 多収量となることや、食味も甘さと酸味のバランスが良く、生産現場や市場からも上々の 評価となっています。

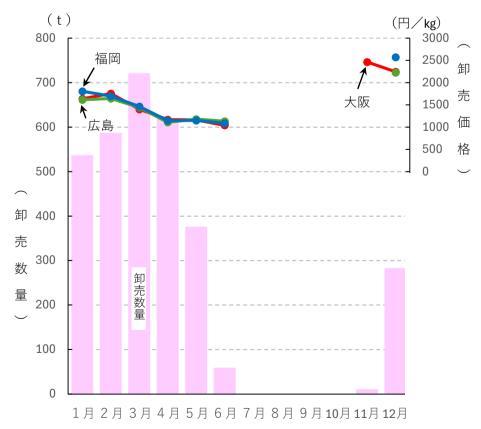


いちごの出荷量割合



資料:農林水産省統計部「青果物卸売市場調査」

中央卸売市場における佐賀県産いちご(令和5年産)



注:中央卸売市場とは、卸売市場法に基づき農林水産大臣の認定を受けて 開設している市場で、R5.12月末で50市場が開設されている。

資料:農林水産省統計部「青果物卸売市場調査」